

## 一般競争入札公告

令和 4 年 1 1 月 4 日  
社会福祉法人 博雅会  
理事長 大隅 雅夫

社会福祉法人博雅会の発注する「特別養護老人ホーム 特養騎西新築工事」について、下記のとおり一般競争入札を公告します。

### 記

#### 1. 入札対象工事概要

(1) 工 事 名 称	社会福祉法人博雅会 特別養護老人ホーム 特養騎西新築工事
(2) 工 事 場 所	埼玉県加須市日出安字上 1219-2、1268、1275
(3) 工 事 種 別	新築工事
(4) 工 事 内 容	建物新築にかかる建築工事一式
(5) 工 事 期 間	契約締結日 から 令和 6 年 2 月 2 9 日まで (予定)
(6) 建 物 概 要	構造規模：鉄骨造 地上 3 階建 建物用途：特別養護老人ホーム ユニット型：80 床 地域密着型：20 床 敷地面積：4,296.01 m <sup>2</sup> (実測面積) 建築面積：1,807.47 m <sup>2</sup> 延床面積：5,130.45 m <sup>2</sup>

#### 2. 入札方法等

(1) 入 札 方 法	一般競争入札
(2) 入札予定価格	有 (非公開)
(3) 最低制限価格	有 (非公開)
(4) 入 札 保 証 金	無 (免除)

#### 3. 入札参加資格等

- (1) 埼玉県建設工事請負等競争入札参加資格者名簿 (令和 3・4 年度) に建築一式で登載されている単体企業 (共同企業体は不可) で、建築工事において格付が A ランクであり、且つ、行田、北本、杉戸、熊谷、東松山、川越県土整備事務所管轄圏内に本社を有すること。
- (2) 公告日現在有効な経営事項審査の総合評定値通知書で、建築一式工事の総合評定値 (P 点) が 1 0 0 0 点以上であり、且つ建築工事の一級技術者 1 5 人以上であること。
- (3) 地方自治法施行令第 1 6 7 条の 4 の規定に該当しない者であること。

- (4) 本件入札の公告日から入札を実施する日までの期間で、埼玉県、県内の市町村の契約に係る入札参加停止等の措置要綱に基づく入札参加停止措置を受けていない者であること。
- (5) 契約の締結日にかかわらず平成24年4月1日以降に埼玉県内で10億円以上の特別養護老人ホーム新築工事の元請け工事实績を1件以上有する者であること。(共同企業体の構成員としての実績は含まない)
- (6) 配置予定の技術者は、建設業法に規定された資格を有する者、また(5)施工実績に規定する発注者の工事において全工期にわたり現場代理人、主任技術者または監理技術者として従事した経験を有する者を本工事の主任技術者または監理技術者として配置すること。  
専任の配置予定技術者は、該当者が在籍する建設業者と規定する競争参加資格確認申請書の提出期限の3か月前から恒常的な雇用関係にあること。また、専任の配置予定技術者は、営業所の専任技術者と兼務することはできない。
- (7) 施設の性格上、緊急時には即時対応可能な業者であること。
- (8) 当法人の理事が役員をしている法人ではないこと。また、対象工事にかかる設計業務の受託者でなく、当該受託者と資本または人事面で関連がないこと。
- (9) 会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき更生手続開始の申し立てがなされている者、又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続開始の申し立てがなされている者については、更生手続又は再生手続開始決定日を審査基準日とした経営事項審査の再審査を受けた後、埼玉県知事が別に定める競争入札参加資格の再審査を受けていること。
- (10) 公告日から落札決定までの期間に、埼玉県の契約に係る暴力団排除措置要綱に基づく入札参加除外等の措置を受けていない者であること。
- (11) ISO9001の認証を取得している者。
- (12) 埼玉県エコアップ認証事業所であること。

#### 4. 一般競争入札参加資格確認申請書の提出

- (1) 受付日 令和4年11月11日(金)
- (2) 受付時間 午後3時まで(時間厳守)
- (3) 提出書類
  - ① 一般競争入札参加資格等確認申請書(様式有)
  - ② 一般競争入札参加資格等確認資料(様式有)
  - ③ 会社案内・会社経歴書
  - ④ 建設業許可証明書の写し
  - ⑤ 経営事項審査総合評定値等のわかる経営審査票の写し
  - ⑥ 令和3・4年度埼玉県競争入札参加資格ランク及び資格審査数値を証する書類
  - ⑦ ISO9001登録証の写し、埼玉県エコアップ認証書の写し
  - ⑧ 施工実績(件名、金額、工期等)を証する工事請負契約書の写し
  - ⑨ 施工証明書(様式有) ※落札者はすみやかに提出のこと。
- ※ 書式は、問合せ先に電子メールにて請求のこと。
- (4) 提出方法 持参(事前連絡必須) 1部提出 ※ なお、提出書類は返却いたしません。

- (5) 提出先 社会福祉法人博雅会（埼玉県加須市日出安1313-1 騎西病院内）  
問合せ先 電話：0480-73-3092 fax：0480-73-3092  
Mail：hakugakai@kisai-hosp.or.jp  
担当者：水谷  
※ 問合せ時間は、10:00～17:00の間とする。（土日・祭日を除く）

#### 5. 一般競争入札参加資格等確認通知及び設計図書等の配布

- (1) 入札参加資格確認審査後、全ての業者に参加資格の有無について書面にて通知を行う。
- (2) 入札参加資格が理事会で承認された業者には、設計図書等「入札説明書、入札書等書式、図面・仕様書（CD-ROM）」を郵送にて配布する。（現場説明会を行わないものとする）
- (3) 配布した図面・仕様書（CD-ROM）は入札日に持参し、返却するものとする。
- (4) 質疑書の原本は、必ず押印の上入札日に提出すること。

#### 6. 入札日程等

- |              |                |             |
|--------------|----------------|-------------|
| (1) 公 告 日    | 令和 4年11月 4日（金） |             |
| (2) 受 付 日 時  | 令和 4年11月11日（金） | 午後 3時まで     |
| (3) 設計図書等配布日 | 令和 4年11月16日（水） | 発送（簡易書留・速達） |
| (4) 質疑書提出日時  | 令和 4年11月28日（月） | 午前12時まで     |
| (5) 質疑回答日時   | 令和 4年11月30日（水） | 午後 5時まで     |
| (6) 入 札 日    | 令和 4年12月 9日（金） | 即日開札        |

※入札場所、質疑書提出先、時間等については入札説明書により通知

#### 7. 落札者の決定

- (1) 予定価格の範囲内かつ最低制限価格以上で入札した者のうち、最低価格で入札した者を落札者とする。
- (2) 初度入札において予定価格の範囲内かつ最低制限価格以上で入札した者がいない場合は、再度入札を実施する。なお、初度入札で最低制限価格に満たない者は再度入札に参加できないものとする。（入札は2回まで実施するものとする）
- (3) 上記（2）によっても落札者がいない場合は、次の①及び②の場合に限り、下記の4条件を順守したうえで、交渉による随意契約を行うものとする。
  - ① 最低価格で入札した者に随意契約の意思がある場合（最低価格で入札した者に随意契約の意思がない場合は順次、次に低い価格で入札した者を対象とする）
  - ② 再度入札において、入札に応じる者が1社のみとなった場合  
条件1：随意契約であっても契約額は予定価格の範囲内かつ最低制限価格以上であること  
条件2：交渉の過程で予定価格を明らかにすることは認められないこと  
条件3：入札に当たっての条件等を変えることは認められないこと  
条件4：契約額が確定した場合はその内容を書面にし事業者及び業者が署名捺印をすること

(4) 落札者とすべき同額の入札をした者が2以上あるときは、くじ引きにより落札者を決定するものとする。(くじ引きの方法は棒引きとする。)

#### 8. 入札にあたっての注意事項

- (1) 代理人をして入札させる場合は、委任状を提出すること。
- (2) 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に、当該金額の100分の10に相当する額を加算した額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので、入札者は消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- (3) 入札を辞退するときは、入札辞退届により申し出ること。
- (4) 入札参加にあたっては、入札日当日に入札金額内訳書を提出すること。
- (5) 入札回数は2回を限度とする。なお、応札業者が1社の場合、1回のみ入札を行うこととし、再度入札は行わない。
- (6) 談合等不正行為を行わない旨の誓約書を入札当日に提出すること。
- (7) 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号、以下「独占禁止法」という。)等に抵触する行為を行わないこと。
- (8) 下記の各事項に該当する入札は無効とする。
  - ① 入札に参加する資格のない者がした入札
  - ② 郵便、電報、電話及びファクシミリにより入札書を提出した者がした入札
  - ③ 不備な入札金額見積内訳書を提出した者がした入札
  - ④ 談合その他不正行為があったと認められる入札
  - ⑤ 埼玉県の契約に係る暴力団排除措置要綱に基づく入札参加除外等の措置を受けていることが判明した入札
  - ⑥ 虚偽の一般競争入札参加資格確認申請書を提出した者がした入札
  - ⑦ 入札後に辞退を申し出て、その申し出を受理された者がした入札
  - ⑧ 次に掲げる入札をした者がした入札
    - ア. 入札書の押印のないもの
    - イ. 記載事項を訂正した場合においては、その個所に押印のないもの
    - ウ. 押印された印影が明らかでないもの
    - エ. 記載すべき事項の記入のないもの、又は記入した事項が明らかでないもの
    - オ. 代理人で委任状を提出しない者がしたもの
    - カ. 他人の代理を兼ねた者がしたもの
    - キ. 2以上の入札書を提出した者、又は2以上の者の代理をした者がしたもの
  - ⑨ 建築確認申請等の許認可申請が認められないとき
  - ⑩ 前各項目に定めるもののほか、その他公告に示す事項に反した者がした入札

(9) その他

- ① 公正に入札執行が出来ない状態に陥った場合、入札を執行しないことがあること
- ② 一度提出した入札書の書換え、引換え又は撤回することはできないこと
- ③ 入札は当法人の理事、監事及び評議員の立ち合いによるものとする
- ④ 県から指摘や指示があった場合、それに従うこととする

9. 契約方法等

- (1) 様式契約に関する細目は民間（七会）連合協定工事請負契約約款に準拠する。
- (2) 「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）」第13条第1項の主務省令で定める事項について、書面に記載し契約書に添付すること。
- (3) 契約保証金の徴収は免除する。
- (4) 工事履行保証措置は、工事履行保証保険（工事請負額の10分の1以上の金額を保証）によることとし、工事完成保証人制度は採用しない。
- (5) 契約の履行については、発注者及び監理者の指示に従うとともに、県等から指導があった場合にはこれに従うこと。
- (6) 一括下請負契約を行わないこと。
- (7) 本契約の締結は、当法人の理事会及び評議員会での承認を受けた後5日以内とし、5日以内に契約の締結が出来ない場合は、契約の意思がないものと見なし、2番目に低価格で入札した業者と契約することが出来る。
- (8) 消費税の免税業者は、事前に証する書面を届け出ること。
- (9) 請負代金の支払い時期に関しては、入札説明書により別に定める通りとする。
- (10) その他詳細事項については、入札説明書等により別に定める通りとする。